

半単純擬リーマン対称空間の s 表現の 局所軌道型について*

馬場 蔵人[†]

福島工業高等専門学校 一般教科

擬リーマン対称空間 G/H の原点における接空間にイソトロピー群 H は自然に作用する。これは H の擬直交表現を定め、 G/H のイソトロピー表現もしくは s 表現とよばれる。この表現の軌道は擬ユークリッド空間内の部分多様体を与える。軌道の任意の点におけるイソトロピー代数の共役類はその軌道の局所軌道型とよばれ、その軌道の内在的構造や法ホロノミー代数の構造を調べるのに用いられている。本講演の目的は、半単純擬リーマン対称空間 G/H に対する s 表現について、双曲軌道および楕円軌道の局所軌道型の構造を決定し、さらにそれらを分類することである。 σ を G の対合的自己同型写像で $(G_\sigma)_0 \subset H \subset G_\sigma$ ($G_\sigma := \{g \in G \mid \sigma(g) = g\}$) を満たすものとする。 σ の誘導する g の対合的自己同型写像も同じ記号 σ で表す。このとき、 G/H の s 表現の軌道は $\mathfrak{q} := \text{Ker}(\sigma + \text{id})$ 上の H の随伴軌道 ($\text{Ad}(H)$ 軌道) と同一視される。この同一視のもと G/H の極大分離的可換部分空間に関する制限ルート系を用いて、局所軌道型の構造を決定するための手法とそれらの分類手法を与える。

1 半単純擬リーマン対称空間の制限ルート系

半単純擬リーマン対称空間に対して、極大分離的可換部分空間に関する制限ルート系の概念が Rossmann([11]), Oshima-Sekiguchi([9]) によって導入された。この節では、主結果を述べるにあたり制限ルート系について記号の説明も含め必要な部分について復習する。 $\mathfrak{q}$ の可換部分空間 $\mathfrak{a}$ が分離的であるとは、 $\mathfrak{a}$ のすべての元が双曲的もしくはすべての元が楕円的であるときをいう。極大分離的可換部分空間は、双曲元から成るときベクトル型であるといい、楕円元から成るときトーラス型であるという。以下、極大分離的可換部分空間 $\mathfrak{a}$ を 1 つ固定する。ここで、型が同じ極大分離的可換部分空間はすべて H 共役であることに注意する。任意の $\lambda \in \mathfrak{a}^*$ に対して、

$$\begin{aligned}\mathfrak{h}_\lambda &:= \{X \in \mathfrak{h} \mid \text{ad}(A)^2 X = (-1)^\varepsilon \lambda(A)^2 X, \forall A \in \mathfrak{a}\}, \\ \mathfrak{q}_\lambda &:= \{X \in \mathfrak{q} \mid \text{ad}(A)^2 X = (-1)^\varepsilon \lambda(A)^2 X, \forall A \in \mathfrak{a}\}\end{aligned}$$

とする。ただし、 $\mathfrak{h}$ は H のリー代数を表し、 $\mathfrak{a}$ がベクトル型のとき $\varepsilon = 0$ 、トーラス型のとき $\varepsilon = 1$ とする。 $\Delta := \{\lambda \in \mathfrak{a}^* \setminus \{0\} \mid \mathfrak{q}_\lambda \neq \{0\}\}$ を G/H の $\mathfrak{a}$ に関する制限ルート系といい、 Δ は

*本稿は研究集会「部分多様体幾何とリー群作用 2014」の予稿に加筆・修正を行ったものである。

[†]E-mail: baba@fukushima-nct.ac.jp

$\mathfrak{a}$ 上のルート系になることが示される。 Δ_+ を Δ の正ルート系としたとき,

$$\begin{aligned}\mathfrak{h} &= \mathfrak{z}_{\mathfrak{h}}(\mathfrak{a}) + \sum_{\lambda \in \Delta_+} \mathfrak{h}_{\lambda}, \\ \mathfrak{q} &= \mathfrak{z}_{\mathfrak{q}}(\mathfrak{a}) + \sum_{\lambda \in \Delta_+} \mathfrak{q}_{\lambda}\end{aligned}$$

が成り立つ。ただし,

$$\mathfrak{z}_{\mathfrak{h}}(\mathfrak{a}) := \{X \in \mathfrak{h} \mid \text{ad}(A)X = 0, \forall A \in \mathfrak{a}\}, \quad \mathfrak{z}_{\mathfrak{q}}(\mathfrak{a}) := \{X \in \mathfrak{q} \mid \text{ad}(A)X = 0, \forall A \in \mathfrak{a}\}$$

とする。各 $\lambda \in \Delta$ に対して λ の符号を $(m^+(\lambda), m^-(\lambda))$ で表す。

2 主結果

G/H の s 表現に対する双曲軌道の局所軌道型は次の 3 段階を踏むことによって分類することができる。

- (Step1) 双曲軌道の軌道空間をベクトル型極大分離的可換部分空間に関する制限ルート系から定まる Weyl 領域を用いて記述する。
- (Step2) 主双曲軌道 (双曲軌道の中で最も次元が高い軌道) の局所軌道型を計算する。
- (Step3) 局所軌道型が制限ルート系の Dynkin 図形の部分図形と対応することを用いてすべての局所軌道型を計算する。

(Step 1) $\mathfrak{a}$ をベクトル型極大分離的可換部分空間とし, $\mathfrak{a}$ に関する G/H の制限ルート系を Δ とする。 $N := \{h \in H \mid \text{Ad}(h)\mathfrak{a} = \mathfrak{a}\}$, $Z := \{h \in H \mid \text{Ad}(h)A = A, \forall A \in \mathfrak{a}\}$ としたとき, $W := N/Z$ を G/H の ($\mathfrak{a}$ に関する) Weyl 群といい, $\varphi(hZ) := \text{Ad}(h)|_{\mathfrak{a}} (\forall h \in N)$ によって定義される準同型写像 $\varphi: W \rightarrow GL(\mathfrak{a})$ によって W を $GL(\mathfrak{a})$ の部分群としてみなす。ここで, W は Δ の Weyl 群 $\mathcal{W}(\Delta)$ に一致するとは限らないことに注意する。各 $\lambda \in \Delta$ に対して, 超平面 $\lambda^{-1}(0) (\subset \mathfrak{a})$ に関する鏡映を s_{λ} で表す。 $\Delta^a := \{\lambda \in \Delta \mid m^+(\lambda) > 0\}$ とし, $s_{\lambda} (\lambda \in \Delta^a)$ によって生成される $\mathcal{W}(\Delta)$ の部分群を $\mathcal{W}(\Delta^a)$ で表す。 $\mathcal{W}(\Delta^a)$ の $\mathcal{W}(\Delta)$ における指数を l とする。このとき, 次の結果を得る。

定理 1([2]) $\{w_1, \dots, w_l\}$ を $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a)$ の完全代表系としたとき, G/H の s 表現に対する双曲軌道の局所軌道型全体から成る集合は次の集合に一致する:

$$\bigcup_{i=1}^l \{[\mathfrak{h}_{\Theta}] \mid \Theta \subset w_i \cdot \Psi\}$$

ただし, $\mathfrak{h}_{\Theta} = \mathfrak{z}_{\mathfrak{h}}(\mathfrak{a}) + \sum_{\lambda \in \Delta_{\Theta} \cap \Delta_+} \mathfrak{h}_{\lambda}$, $\Delta_{\Theta} = \Delta \cap \sum_{\lambda \in \Theta} R\lambda$ とする。

2.1 $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a)$ の完全代表系

$\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a)$ の完全代表系の与え方はルート系 Δ , Δ^a の型によって場合分けして考える。なお, Berger([4]) の半単純対称対の分類表をもとに計算した Δ , Δ^a の型および $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a)$ の指数を表 3, 表 4 で与える。従って, これらの表から $\Delta \neq \Delta^a$ となるものは次の表 1 に限られることがわかる。

表 1: Δ, Δ^a の型 (ただし, $\Delta = \Delta^a$ を除く)

Type of Δ	Type of Δ^a
A_{n-1}	$A_{p-1} + A_{n-p-1}$
B_n	$B_p + B_{n-p}, D_p + B_{n-p}$
C_n	$A_{n-1}, D_n, C_p + C_{n-p}$
D_n	$A_{n-1}, D_p + D_{n-p}$
$(BC)_n$	$C_p + (BC)_{n-p}, (BC)_p + (BC)_{n-p}$
E_6	$A_1 + A_5, D_5$
E_7	$A_7, A_1 + D_6, E_6$
E_8	$A_1 + E_7, D_8$
F_4	$C_4, B_4, A_1 + C_3$
G_2	$A_1 + A_1$

Δ が古典型の場合で, $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a)$ の完全代表系を与える。ルート系については以下の記号を用いる。

$$\begin{aligned}
 A_n &= \{e_i - e_j \mid 1 \leq i \neq j \leq n+1\}, \\
 B_n &= \{\pm e_i \pm e_j \mid 1 \leq i < j \leq n\} \cup \{\pm e_i \mid 1 \leq i \leq n\}, \\
 C_n &= \{\pm e_i \pm e_j \mid 1 \leq i < j \leq n\} \cup \{\pm 2e_i \mid 1 \leq i \leq n\}, \\
 D_n &= \{\pm e_i \pm e_j \mid 1 \leq i < j \leq n\}, \\
 (BC)_n &= \{\pm e_i \pm e_j \mid 1 \leq i < j \leq n\} \cup \{\pm e_i, \pm 2e_i \mid 1 \leq i \leq n\}.
 \end{aligned}$$

例 1 ($(\Delta, \Delta^a) = (C_n, A_{n-1})$ の場合) $A_{n-1} = \{e_i - e_j \mid 1 \leq i \neq j \leq n\} \subset C_n$ としても一般性を失わない。このとき,

$$\left\{ \prod_{i=1}^n t_i^{l_i} \mid l_i = 0, 1 \right\}$$

は $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a)$ の完全代表系を与える。ただし, $t_i \in \mathcal{W}(\Delta)$ ($1 \leq i \leq n$) は次の式で定める:

$$t_i = \begin{cases} s_{e_i - e_{i+1}} \cdots s_{e_{n-1} - e_n} s_{2e_n} s_{e_{n-1} - e_n} \cdots s_{e_i - e_{i+1}} & (1 \leq i \leq n-1), \\ s_{2e_n} & (i = n) \end{cases}$$

例 2 ($(\Delta, \Delta^a) = (C_n, D_n)$ の場合) $D_n = \{\pm e_i \pm e_j \mid 1 \leq i < j \leq n\} \subset C_n$ としても一般性を失わない。このとき, $\{\text{id}, s_{2e_n}\}$ は $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a)$ の完全代表系を与える。

例 3 ($(\Delta, \Delta^a) = (D_n, A_{n-1})$ の場合) $A_{n-1} = \{e_i - e_j \mid 1 \leq i \neq j \leq n\} \subset D_n$ としても一般性を失わない。このとき,

$$\left\{ \prod_{i=1}^{n-1} (s_{e_i - e_{i+1}} s_{e_i + e_{i+1}})^{l_i} \mid l_i = 0, 1 \right\}$$

は $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a)$ の完全代表系を与える。

例 4 ($(\Delta, \Delta^a) = (A_{n-1}, A_{p-1} + A_{n-p-1})$ の場合)

$$A_{p-1} + A_{n-p-1} = \{e_i - e_j \mid 1 \leq i \neq j \leq p\} \cup \{e_i - e_j \mid p+1 \leq i \neq j \leq n\} \subset A_{n-1}$$

としても一般性を失わない。 $p = 0, n$ のとき, $\Delta = \Delta^a$ であるので $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a) = \{\text{id}\}$ を得る。また, $p = 1, 2, \dots, n-1$ のとき, 次の結果を得る。

命題 2 $\Gamma = \{e_i - e_j \mid 1 \leq i \neq j \leq n-1\} (\subset \Delta), \Gamma^a = \Gamma \cap \Delta^a$ および $\tilde{\Gamma} = \{e_i - e_j \mid 1 \leq i \neq j \leq p-1\} \cup \{e_i - e_j \mid p \leq i \neq j \leq n-1\}$ とする。このとき、次の等式が成り立つ。

$$\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a) = \mathcal{W}(\Gamma)/\mathcal{W}(\Gamma^a) \cup \left\{ w s_{e_{n-1}-e_n} \cdots s_{e_p-e_{p+1}} \mid w \in \mathcal{W}(\Gamma)/\mathcal{W}(\tilde{\Gamma}) \right\}$$

命題 2 によって $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a)$ の完全代表系は再帰的に与えることができる。(二項係数 ${}_nC_p$ が ${}_nC_p = {}_{n-1}C_{p-1} + {}_{n-1}C_p$ によって再帰的に計算できるのと同じ考え方である。)

例 5 $((\Delta, \Delta^a) = (B_n, B_p + B_{n-p}), (C_n, C_p + C_{n-p}), ((BC)_n, C_p + (BC)_{n-p}), ((BC)_n, (BC)_p + (BC)_{n-p})$ の場合)

$$B_p + B_{n-p} = \{\pm e_i \pm e_j \mid 1 \leq i < j \leq p\} \cup \{\pm e_i \pm e_j \mid p+1 \leq i < j \leq n\} \cup \{\pm e_i \mid 1 \leq i \leq n\} \subset B_n$$

としても一般性を失わない。このとき、 $\Lambda = \{e_i - e_j \mid 1 \leq i \neq j \leq n\} (\subset \Delta, \Lambda \cong A_{n-1})$, $\Lambda^a = \Delta^a \cap \Lambda (\cong A_{p-1} + A_{n-p-1})$ とすると、 $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a) \cong \mathcal{W}(\Lambda)/\mathcal{W}(\Lambda^a)$ が示される。従って、 $\mathcal{W}(\Lambda)/\mathcal{W}(\Lambda^a)$ については例 4 を適用することによって、 $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a)$ の完全代表系を与えることができる。同様な議論によって $(\Delta, \Delta^a) = (C_n, C_p + C_{n-p}), ((BC)_n, C_p + (BC)_{n-p}), ((BC)_n, (BC)_p + (BC)_{n-p})$ の場合も $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a) \cong \mathcal{W}(\Lambda)/\mathcal{W}(\Lambda^a)$ が示すことができる。

例 6 $((\Delta, \Delta^a) = (D_n, D_p + D_{n-p}), (B_n, D_p + B_{n-p})$ の場合)

$$D_p + D_{n-p} = \{\pm e_i \pm e_j \mid 1 \leq i < j \leq p\} \cup \{\pm e_i \pm e_j \mid p+1 \leq i < j \leq n\} \subset D_n$$

としても一般性を失わない。このとき、 $\Lambda = \{e_i - e_j \mid 1 \leq i \neq j \leq n\} (\subset \Delta)$, $\Lambda^a = \Delta^a \cap \Lambda$ とすると、 $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a) \cong \{(s_{e_p-e_{p+1}} s_{e_p+e_{p+1}})^l w \mid l = 0, 1, w \in \mathcal{W}(\Lambda)/\mathcal{W}(\Lambda^a)\}$ が示される。従って、 $\mathcal{W}(\Lambda)/\mathcal{W}(\Lambda^a)$ については例 4 を適用することによって、 $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a)$ の完全代表系を与えることができる。同様な議論によって $(\Delta, \Delta^a) = (B_n, D_p + B_{n-p})$ の場合も、 $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a) \cong \{(s_{e_p-e_{p+1}} s_{e_p+e_{p+1}})^l w \mid l = 0, 1, w \in \mathcal{W}(\Lambda)/\mathcal{W}(\Lambda^a)\}$ が示すことができる。

注意 Δ が例外型の場合は未計算である。(ルート系や Weyl 群の性質を利用して効率的な計算方法を構築しないと困難である。ちなみに $\sharp(\mathcal{W}(E_8)/\mathcal{W}(D_8)) = 135$ が最多となっている。)

2.2 主双曲軌道の局所軌道型の決定

(Step 2) 主双曲軌道の局所軌道型は $\mathfrak{z}_{\mathfrak{h}}(\mathfrak{a}) (= \{X \in \mathfrak{h} \mid \text{ad}(A)X = 0, \forall A \in \mathfrak{a}\})$ に一致することを用いて次の手順によって求めることができる。

(手順 1) $\mathfrak{z}_{\mathfrak{h}}(\mathfrak{a})$ を中心と半単純部分への分解を考え、 G/H に付随する佐武図形を用いて半単純部分を計算する。

(手順 2) G/H の階数と $\mathfrak{z}_{\mathfrak{h}}(\mathfrak{a})$ の半単純部分の階数を用いて $\mathfrak{z}_{\mathfrak{h}}(\mathfrak{a})$ の中心を求める。

ここで、 G/H に付随する佐武図形とは、 $\mathfrak{g}$ の複素化 $\mathfrak{g}^C$ のカルタン部分代数 $\tilde{\mathfrak{a}}^C$ に関するルートを $\mathfrak{a}$ および以下の包含関係をみたす $\mathfrak{q}$ 内の極大可換部分空間 $\mathfrak{a}_{\mathfrak{q}}$, $\mathfrak{p}$ 内の極大可換部分空間 $\mathfrak{a}_{\mathfrak{p}}$ にそれぞれ制限して得られるものである。ただし、 θ は σ と可換な $\mathfrak{g}$ の Cartan 対合で、 θ の Cartan 分解を $\mathfrak{g} = \mathfrak{k} + \mathfrak{p}$ で表す。

$$\begin{array}{ccc} \mathfrak{g} \supset \mathfrak{q} = \mathfrak{k} \cap \mathfrak{q} + \mathfrak{p} \cap \mathfrak{q} & & \mathfrak{g}^C \\ \cup & & \cup \\ \mathfrak{a} \subset \mathfrak{a}_{\mathfrak{q}}, \mathfrak{a}_{\mathfrak{p}} \subset \tilde{\mathfrak{a}} \subset \tilde{\mathfrak{a}}^C & & \end{array}$$

この手順をもとに，すべての半単純擬リーマン対称空間に対して主双曲軌道の局所軌道型を決定したのが次の結果である。

定理 3 半単純擬リーマン対称空間の s 表現に対して，主双曲軌道の局所軌道型は表 5，表 6 で与えられる。

(Step 3) 特異双曲軌道の局所軌道型の計算には，主双曲軌道の局所軌道型と Δ の Dynkin 図形の部分図形に対応する擬リーマン対称空間が用いられる。部分図形に対応する擬リーマン対称空間の構成方法およびこれらを用いた局所軌道型の計算公式は [1] で与えている。 $(\mathfrak{g}, \mathfrak{h})$ が古典型かつ $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a) = \{\text{id}\}$ となる場合，双曲軌道の局所軌道型全体から成る集合は表 7 で与えられる。

注意 (1) 局所軌道型全体から成る集合は定理 1 によって与えたが， G/H がリーマン対称空間の場合と異なり調べるべき軌道はいくつかの Weyl 領域に分かれている。この議論は次の例が示すように局所軌道型の分類において本質的であることがわかる。

例 7 ($(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{sl}(4, \mathbf{R}), \mathfrak{so}(2, 2))$ の場合) $(\mathfrak{g}, \mathfrak{h})$ の制限ルート系の Dynkin 図形は次で与えられる。

$$\begin{array}{c} \lambda_1 \text{---} \lambda_2 \text{---} \lambda_3 \\ \circ \text{---} \circ \text{---} \circ \end{array} \quad \begin{pmatrix} m^+(\lambda_i) & m^+(2\lambda_i) \\ m^-(\lambda_i) & m^-(2\lambda_i) \end{pmatrix} = \begin{cases} \begin{pmatrix} 1 & 0 \\ 0 & 0 \end{pmatrix} & (i = 1, 3) \\ \begin{pmatrix} 0 & 0 \\ 1 & 0 \end{pmatrix} & (i = 2) \end{cases}$$

$\Psi = \{\lambda_1, \lambda_2, \lambda_3\}$ とする。表 4 より主双曲軌道の局所軌道型は $\{0\}$ である。 $\Delta = A_3, \Delta^a = A_1 + A_2$ であるから，命題 2 より

$$\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a) = \{\text{id}, s_2, s_1 s_2, s_3 s_2, s_1 s_3 s_2, s_2 s_1 s_3 s_2\}$$

を得る。ただし， s_i ($i = 1, 2, 3$) は $\lambda_i^{-1}(0)$ に関する鏡映を表す。各 $w \in \mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a)$ に対して， $\{[\mathfrak{h}_{\Theta}] \mid \Theta \subset w \cdot \Psi\}$ を求めた結果が表 2 である。従って，この場合の局所軌道型全体から成る集合 $\mathcal{L}_h(\mathfrak{g}, \mathfrak{h})$ は

$$\left\{ \begin{array}{l} [\{0\}], [\mathfrak{so}(2, 0)], [\mathfrak{so}(1, 1)], [\mathfrak{so}(0, 2)], [\mathfrak{so}(2, 0) + \mathfrak{so}(0, 2)], \\ [\mathfrak{so}(1, 2)], [\mathfrak{so}(1, 1) + \mathfrak{so}(1, 1)], [\mathfrak{so}(2, 1)], [\mathfrak{so}(2, 2)] \end{array} \right\}$$

であることがわかる。このことから，逆に $\mathcal{L}_h(\mathfrak{g}, \mathfrak{h})$ のすべての元を与える Weyl 領域（もしくは $w_i \cdot \Psi$ ）が存在しないこともわかる。

(2) G/H の s 表現に対する楕円軌道の局所軌道型は G/H に付随する c -dual の s 表現に対する双曲軌道の局所軌道型に一致する。従って，楕円軌道の局所軌道型の分類は双曲軌道の局所軌道型の分類に帰着される。

表 2: $(\mathfrak{sl}(4, \mathbf{R}), \mathfrak{so}(2, 2))$ の局所軌道型

$\Theta(\subset \Psi)$	$\mathfrak{h}_\Theta$	$\Theta(\subset s_2\Psi)$	$\mathfrak{h}_\Theta$
Ψ $\{e_2 - e_3, e_3 - e_4\}$ $\{e_1 - e_2, e_3 - e_4\}$ $\{e_1 - e_2, e_2 - e_3\}$ $\{e_3 - e_4\}$ $\{e_2 - e_3\}$ $\{e_1 - e_2\}$ $\emptyset$	$\mathfrak{so}(2, 2)$ $\mathfrak{so}(1, 2)$ $\mathfrak{so}(2, 0) + \mathfrak{so}(0, 2)$ $\mathfrak{so}(2, 1)$ $\mathfrak{so}(0, 2)$ $\mathfrak{so}(1, 1)$ $\mathfrak{so}(2, 0)$ $\{0\}$	$s_2\Psi$ $\{e_3 - e_2, e_2 - e_4\}$ $\{e_1 - e_3, e_2 - e_4\}$ $\{e_1 - e_3, e_3 - e_2\}$ $\{e_2 - e_4\}$ $\{e_3 - e_2\}$ $\{e_1 - e_3\}$ $\emptyset$	$\mathfrak{so}(2, 2)$ $\mathfrak{so}(1, 2)$ $\mathfrak{so}(1, 1) + \mathfrak{so}(1, 1)$ $\mathfrak{so}(2, 1)$ $\mathfrak{so}(1, 1)$ $\mathfrak{so}(1, 1)$ $\mathfrak{so}(1, 1)$ $\{0\}$
$\Theta(\subset s_1 s_2\Psi)$	$\mathfrak{h}_\Theta$	$\Theta(\subset s_3 s_2\Psi)$	$\mathfrak{h}_\Theta$
$s_1 s_2\Psi$ $\{e_3 - e_1, e_1 - e_4\}$ $\{e_2 - e_3, e_1 - e_4\}$ $\{e_2 - e_3, e_3 - e_1\}$ $\{e_1 - e_4\}$ $\{e_3 - e_1\}$ $\{e_2 - e_3\}$ $\emptyset$	$\mathfrak{so}(2, 2)$ $\mathfrak{so}(1, 2)$ $\mathfrak{so}(1, 1) + \mathfrak{so}(1, 1)$ $\mathfrak{so}(2, 1)$ $\mathfrak{so}(1, 1)$ $\mathfrak{so}(1, 1)$ $\mathfrak{so}(1, 1)$ $\{0\}$	$s_3 s_2\Psi$ $\{e_4 - e_2, e_2 - e_3\}$ $\{e_1 - e_4, e_2 - e_3\}$ $\{e_1 - e_4, e_4 - e_2\}$ $\{e_2 - e_3\}$ $\{e_4 - e_2\}$ $\{e_1 - e_4\}$ $\emptyset$	$\mathfrak{so}(2, 2)$ $\mathfrak{so}(1, 2)$ $\mathfrak{so}(1, 1) + \mathfrak{so}(1, 1)$ $\mathfrak{so}(2, 1)$ $\mathfrak{so}(1, 1)$ $\mathfrak{so}(1, 1)$ $\mathfrak{so}(1, 1)$ $\{0\}$
$\Theta(\subset s_1 s_3 s_2\Psi)$	$\mathfrak{h}_\Theta$	$\Theta(\subset s_2 s_1 s_3 s_2\Psi)$	$\mathfrak{h}_\Theta$
$s_1 s_3 s_2\Psi$ $\{e_4 - e_1, e_1 - e_3\}$ $\{e_2 - e_4, e_1 - e_3\}$ $\{e_2 - e_4, e_4 - e_1\}$ $\{e_1 - e_3\}$ $\{e_4 - e_1\}$ $\{e_2 - e_4\}$ $\emptyset$	$\mathfrak{so}(2, 2)$ $\mathfrak{so}(1, 2)$ $\mathfrak{so}(1, 1) + \mathfrak{so}(1, 1)$ $\mathfrak{so}(2, 1)$ $\mathfrak{so}(1, 1)$ $\mathfrak{so}(1, 1)$ $\mathfrak{so}(1, 1)$ $\{0\}$	$s_2 s_1 s_3 s_2\Psi$ $\{e_4 - e_1, e_1 - e_2\}$ $\{e_3 - e_4, e_1 - e_2\}$ $\{e_3 - e_4, e_4 - e_1\}$ $\{e_1 - e_2\}$ $\{e_4 - e_1\}$ $\{e_3 - e_4\}$ $\emptyset$	$\mathfrak{so}(2, 2)$ $\mathfrak{so}(2, 1)$ $\mathfrak{so}(2, 0) + \mathfrak{so}(0, 2)$ $\mathfrak{so}(1, 2)$ $\mathfrak{so}(2, 0)$ $\mathfrak{so}(1, 1)$ $\mathfrak{so}(0, 2)$ $\{0\}$

 表 3: Δ, Δ^a の型, $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a)$ の指数: $(\mathfrak{g}, \mathfrak{h})$ が古典型の場合

$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h})$	Type of Δ	Type of Δ^a	Index	Remarks
$(\mathfrak{sl}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{sl}(n, \mathbf{R}))$	$(BC)_m$	B_m	1	$n = 2m + 1$
	C_m	D_m	2	$n = 2m$
$(\mathfrak{sl}(n, \mathbf{R})^2, \mathfrak{sl}(n, \mathbf{R}))$	A_{n-1}	A_{n-1}	1	
$(\mathfrak{sl}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{so}(n, \mathbf{C}))$	A_{n-1}	A_{n-1}	1	
$(\mathfrak{sl}(2n, \mathbf{C}), \mathfrak{su}^*(2n))$	C_n	C_n	1	
$(\mathfrak{su}^*(2n)^2, \mathfrak{su}^*(2n))$	A_{n-1}	A_{n-1}	1	
$(\mathfrak{sl}(2n, \mathbf{C}), \mathfrak{sp}(n, \mathbf{C}))$	A_{n-1}	A_{n-1}	1	
$(\mathfrak{sl}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{su}(p, n - p))$	A_{n-1}	$A_{p-1} + A_{n-p-1}$	$n C_p$	
$(\mathfrak{su}(p, n - p)^2, \mathfrak{su}(p, n - p))$	$(BC)_p$	$(BC)_p$	1	$n > 2p$
	C_p	C_p	1	$n = 2p$
$(\mathfrak{sl}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{sl}(p, \mathbf{C}) + \mathfrak{sl}(n - p, \mathbf{C}) + \mathbf{C})$	$(BC)_p$	$(BC)_p$	1	$n > 2p$
	C_p	C_p	1	$n = 2p$
$(\mathfrak{so}(2n, \mathbf{C}), \mathfrak{so}^*(2n))$	D_n	A_{n-1}	2^{n-1}	
$(\mathfrak{so}^*(2n)^2, \mathfrak{so}^*(2n))$	$(BC)_m$	$(BC)_m$	1	$n = 2m + 1$
	C_m	C_m	1	$n = 2m$
$(\mathfrak{so}(2n, \mathbf{C}), \mathfrak{sl}(n, \mathbf{C}) + \mathbf{C})$	$(BC)_m$	$(BC)_m$	1	$n = 2m + 1$
	C_m	C_m	1	$n = 2m$
$(\mathfrak{so}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{so}(p, n - p))$	B_m	$D_q + B_{m-q}$	$2_m C_q$	$n = 2m + 1$ $p = 2q$
	B_m	$B_q + B_{m-q}$	$m C_q$	$n = 2m + 2$ $p = 2q + 1$
	D_m	$D_q + D_{m-q}$	$2_m C_q$	$n = 2m$ $p = 2q$
$(\mathfrak{so}(p, n - p)^2, \mathfrak{so}(p, n - p))$	B_p	B_p	1	$n > 2p$
	D_p	D_p	1	$n = 2p$
$(\mathfrak{so}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{so}(p, \mathbf{C}) + \mathfrak{so}(n - p, \mathbf{C}))$	B_p	B_p	1	$n > 2p$
	D_p	D_p	1	$n = 2p$
$(\mathfrak{sp}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{sp}(n, \mathbf{R}))$	C_n	A_{n-1}	2^n	
$(\mathfrak{sp}(n, \mathbf{R})^2, \mathfrak{sp}(n, \mathbf{R}))$	C_n	C_n	1	
$(\mathfrak{sp}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{sl}(n, \mathbf{C}) + \mathbf{C})$	C_n	C_n	1	
$(\mathfrak{sp}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{sp}(p, n - p))$	C_n	$C_p + C_{n-p}$	$n C_p$	
$(\mathfrak{sp}(p, n - p)^2, \mathfrak{sp}(p, n - p))$	$(BC)_p$	$(BC)_p$	1	$n > 2p$
	C_p	C_p	1	$n = 2p$
$(\mathfrak{sp}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{sp}(p, \mathbf{C}) + \mathfrak{sp}(n - p, \mathbf{C}))$	$(BC)_p$	$(BC)_p$	1	$n > 2p$
	C_p	C_p	1	$n = 2p$
$(\mathfrak{sl}(n, \mathbf{R}), \mathfrak{so}(p, n - p))$	A_{n-1}	$A_{p-1} + A_{n-p-1}$	$n C_p$	
$(\mathfrak{su}(p, n - p), \mathfrak{so}(p, n - p))$	$(BC)_p$	B_p	1	$n > 2p$
	C_p	D_p	2	$n = 2p$
$(\mathfrak{sl}(n, \mathbf{R}), \mathfrak{sl}(p, \mathbf{R}) + \mathfrak{sl}(n - p, \mathbf{R}) + \mathbf{R})$	$(BC)_p$	B_p	1	$n > 2p$
	C_p	D_p	2	$n = 2p$
$(\mathfrak{su}^*(2n), \mathfrak{sp}(p, n - p))$	A_{n-1}	$A_{p-1} + A_{n-p-1}$	$n C_p$	
$(\mathfrak{su}(2p, 2(n - p)), \mathfrak{sp}(p, n - p))$	$(BC)_p$	$(BC)_p$	1	$n > 2p$
	C_p	C_p	1	$n = 2p$
$(\mathfrak{su}^*(2n), \mathfrak{su}^*(2p) + \mathfrak{su}^*(2(n - p)) + \mathbf{R})$	$(BC)_p$	$(BC)_p$	1	$n > 2p$
	C_p	C_p	1	$n = 2p$

$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h})$	Type of Δ	Type of Δ^a	Index	Remarks
$(\mathfrak{sl}(2n, \mathbf{R}), \mathfrak{sp}(n, \mathbf{R}))$	A_{n-1}	A_{n-1}	1	
$(\mathfrak{su}^*(2n), \mathfrak{so}^*(2n))$	A_{n-1}	A_{n-1}	1	
$(\mathfrak{su}(n, n), \mathfrak{so}^*(2n))$	C_n	C_n	1	
$(\mathfrak{sl}(2n, \mathbf{R}), \mathfrak{sl}(n, \mathbf{C}) + \mathfrak{so}(2))$	C_n	C_n	1	
$(\mathfrak{su}^*(2n), \mathfrak{sl}(n, \mathbf{C}) + \mathfrak{so}(2))$	$(BC)_m$	$(BC)_m$	1	$n = 2m + 1$
	C_m	C_m	1	$n = 2m$
$(\mathfrak{su}(n, n), \mathfrak{sp}(n, \mathbf{R}))$	$(BC)_m$	$(BC)_m$	1	$n = 2m + 1$
	C_m	C_m	1	$n = 2m$
$(\mathfrak{su}(n, n), \mathfrak{sl}(n, \mathbf{C}) + \mathbf{R})$	C_n	A_{n-1}	2^n	
$(\mathfrak{so}^*(2n), \mathfrak{su}(p, n-p) + \mathfrak{so}(2))$	$(BC)_m$	$C_q + (BC)_{m-q}$	mC_q	$n = 2m + 1$ $p = 2q$
	$(BC)_m$	$C_q + (BC)_{m-q}$	mC_q	$n = 2m + 2$ $p = 2q + 1$
	C_m	$C_q + C_{m-q}$	mC_q	$n = 2m$ $p = 2q$
$(\mathfrak{so}(2p, 2(n-p)), \mathfrak{su}(p, n-p) + \mathfrak{so}(2))$	$(BC)_p$	$(BC)_p$	1	$n > 2p$
	C_p	C_p	1	$n = 2p$
$(\mathfrak{so}^*(2n), \mathfrak{so}^*(2p) + \mathfrak{so}^*(2(n-p)))$	$(BC)_p$	$(BC)_p$	1	$n > 2p$
	C_p	C_p	1	$n = 2p$
$(\mathfrak{so}(n, n), \mathfrak{so}(n, \mathbf{C}))$	D_n	A_{n-1}	2^{n-1}	
$(\mathfrak{so}^*(2n), \mathfrak{so}(n, \mathbf{C}))$	$(BC)_m$	B_m	1	$n = 2m + 1$
	C_m	D_m	2	$n = 2m$
$(\mathfrak{so}(n, n), \mathfrak{sl}(n, \mathbf{R}) + \mathbf{R})$	$(BC)_m$	B_m	1	$n = 2m + 1$
	C_m	D_m	2	$n = 2m$
$(\mathfrak{so}^*(4n), \mathfrak{su}^*(2n) + \mathbf{R})$	C_n	A_{n-1}	2^n	
$(\mathfrak{sp}(n, \mathbf{R}), \mathfrak{su}(p, n-p) + \mathfrak{so}(2))$	C_n	$C_p + C_{n-p}$	nC_p	
$(\mathfrak{sp}(p, n-p), \mathfrak{su}(p, n-p) + \mathfrak{so}(2))$	$(BC)_p$	$(BC)_p$	1	$n > 2p$
	C_p	C_p	1	$n = 2p$
$(\mathfrak{sp}(n, \mathbf{R}), \mathfrak{sp}(p, \mathbf{R}) + \mathfrak{sp}(n-p, \mathbf{R}))$	$(BC)_p$	$(BC)_p$	1	$n > 2p$
	C_p	C_p	1	$n = 2p$
$(\mathfrak{sp}(n, \mathbf{R}), \mathfrak{sl}(n, \mathbf{R}) + \mathbf{R})$	C_n	A_{n-1}	2^n	
$(\mathfrak{sp}(n, n), \mathfrak{sp}(n, \mathbf{C}))$	C_n	A_{n-1}	2^n	
$(\mathfrak{sp}(2n, \mathbf{R}), \mathfrak{sp}(n, \mathbf{C}))$	C_n	C_n	1	
$(\mathfrak{sp}(n, n), \mathfrak{su}^*(2n) + \mathbf{R})$	C_n	C_n	1	

$$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{su}(n, m), \mathfrak{su}(i, j) + \mathfrak{su}(n-i, m-j) + \mathfrak{so}(2))$$

Type of Δ	Type of Δ^a	Index	Remarks
C_n	$C_i + C_{n-i}$	nC_i	$i + j = n = m$
$(BC)_n$	$C_i + (BC)_{n-i}$	nC_i	$n < i + j = m$
$(BC)_{m+n-(i+j)}$	$(BC)_{m-j} + (BC)_{n-i}$	$m+n-(i+j)C_{n-i}$	$n \leq m < i + j$
$(BC)_n$	$(BC)_i + C_{n-i}$	nC_i	$n = i + j < m$
$(BC)_n$	$(BC)_i + (BC)_{n-i}$	nC_i	$n < i + j < m$
$(BC)_{i+j}$	$(BC)_i + (BC)_j$	$i+jC_i$	$i + j < n \leq m$

$$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{so}(n, m), \mathfrak{so}(i, j) + \mathfrak{so}(n-i, m-j))$$

Type of Δ	Type of Δ^a	Index	Remarks
D_n	$D_i + D_{n-i}$	2_nC_i	$i + j = n = m$
B_n	$D_i + B_{n-i}$	2_nC_i	$n < i + j = m$
$B_{m+n-(i+j)}$	$B_{m-j} + B_{n-i}$	$m+n-(i+j)C_{n-i}$	$n \leq m < i + j$
B_n	$B_i + D_{n-i}$	2_nC_i	$n = i + j < m$
B_n	$B_i + B_{n-i}$	nC_i	$n < i + j < m$
B_{i+j}	$B_i + B_j$	$i+jC_i$	$i + j < n \leq m$

$$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{sp}(n, m), \mathfrak{sp}(i, j) + \mathfrak{sp}(n-i, m-j))$$

Type of Δ	Type of Δ^a	Index	Remarks
C_n	$C_i + C_{n-i}$	nC_i	$i + j = n = m$
$(BC)_n$	$C_i + (BC)_{n-i}$	nC_i	$n < i + j = m$
$(BC)_{m+n-(i+j)}$	$(BC)_{m-j} + (BC)_{n-i}$	$m+n-(i+j)C_{n-i}$	$n \leq m < i + j$
$(BC)_n$	$(BC)_i + C_{n-i}$	nC_i	$n = i + j < m$
$(BC)_n$	$(BC)_i + (BC)_{n-i}$	nC_i	$n < i + j < m$
$(BC)_{i+j}$	$(BC)_i + (BC)_j$	$i+jC_i$	$i + j < n \leq m$

表 4: Δ, Δ^a の型, $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a)$ の指数: $(\mathfrak{g}, \mathfrak{h})$ が例外型の場合

$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h})$	Type of Δ	Type of Δ^a	Index
$(\mathfrak{e}_{6(6)}, \mathfrak{sp}(4, \mathbf{R}))$	E_6	$A_1 + A_5$	36
$(\mathfrak{e}_{6(6)}, \mathfrak{sl}(6, \mathbf{R}) + \mathfrak{sl}(2, \mathbf{R}))$	F_4	C_4	3
$(\mathfrak{e}_{6(2)}, \mathfrak{sp}(4, \mathbf{R}))$	F_4	C_4	3
$(\mathfrak{e}_{6(6)}, \mathfrak{sp}(2, 2))$	E_6	D_5	27
$(\mathfrak{e}_{6(6)}, \mathfrak{so}(5, 5) + \mathbf{R})$	BC_2	B_2	1
$(\mathfrak{e}_{6(-14)}, \mathfrak{sp}(2, 2))$	BC_2	B_2	1
$(\mathfrak{e}_{6(2)}, \mathfrak{su}(3, 3) + \mathfrak{sl}(2, \mathbf{R}))$	F_4	$A_1 + C_3$	12
$(\mathfrak{e}_{6(2)}, \mathfrak{su}(4, 2) + \mathfrak{su}(2))$	F_4	B_4	3
$(\mathfrak{e}_{6(2)}, \mathfrak{so}(6, 4) + \mathfrak{so}(2))$	BC_2	BC_2	1
$(\mathfrak{e}_{6(-14)}, \mathfrak{su}(4, 2) + \mathfrak{su}(2))$	BC_2	BC_2	1
$(\mathfrak{e}_{6(-14)}, \mathfrak{so}^*(10) + \mathfrak{so}(2))$	BC_2	$C_1 + BC_1$	2
$(\mathfrak{e}_{6(-14)}, \mathfrak{su}(5, 1) + \mathfrak{sl}(2, \mathbf{R}))$	BC_2	BC_2	1
$(\mathfrak{e}_{6(2)}, \mathfrak{so}^*(10) + \mathfrak{so}(2))$	BC_2	BC_2	1
$(\mathfrak{e}_{6(-14)}, \mathfrak{so}(8, 2) + \mathfrak{so}(2))$	BC_2	B_2	1
$(\mathfrak{e}_{6(-26)}, \mathfrak{f}_{4(-20)})$	A_2	A_1	3
$(\mathfrak{e}_{6(-26)}, \mathfrak{so}(9, 1) + \mathbf{R})$	BC_1	BC_1	1
$(\mathfrak{e}_{6(-14)}, \mathfrak{f}_{4(-20)})$	BC_1	BC_1	1
$(\mathfrak{e}_{6(6)}, \mathfrak{f}_{4(4)})$	A_2	A_2	1
$(\mathfrak{e}_{6(6)}, \mathfrak{su}^*(6) + \mathfrak{su}(2))$	F_4	F_4	1
$(\mathfrak{e}_{6(2)}, \mathfrak{sp}(3, 1))$	F_4	F_4	1
$(\mathfrak{e}_{6(2)}, \mathfrak{f}_{4(4)})$	BC_1	BC_1	1
$(\mathfrak{e}_{6(-26)}, \mathfrak{su}^*(6) + \mathfrak{su}(2))$	BC_1	BC_1	1
$(\mathfrak{e}_{6(-26)}, \mathfrak{sp}(3, 1))$	A_2	A_2	1
$(\mathfrak{e}_{7(7)}, \mathfrak{sl}(8, \mathbf{R}))$	E_7	A_7	72
$(\mathfrak{e}_{7(7)}, \mathfrak{su}(4, 4))$	E_7	$A_1 + D_6$	63
$(\mathfrak{e}_{7(7)}, \mathfrak{so}(6, 6) + \mathfrak{sl}(2, \mathbf{R}))$	F_4	C_4	3
$(\mathfrak{e}_{7(-5)}, \mathfrak{su}(4, 4))$	F_4	C_4	3
$(\mathfrak{e}_{7(7)}, \mathfrak{su}^*(8))$	E_7	E_6	56
$(\mathfrak{e}_{7(7)}, \mathfrak{e}_{6(6)} + \mathbf{R})$	C_3	A_2	8
$(\mathfrak{e}_{7(-25)}, \mathfrak{su}^*(8))$	C_3	A_2	8
$(\mathfrak{e}_{7(-5)}, \mathfrak{so}^*(12) + \mathfrak{sl}(2, \mathbf{R}))$	F_4	$A_1 + C_3$	12
$(\mathfrak{e}_{7(-5)}, \mathfrak{so}(8, 4) + \mathfrak{su}(2))$	F_4	B_4	3
$(\mathfrak{e}_{7(-25)}, \mathfrak{e}_{6(-14)} + \mathfrak{so}(2))$	C_3	$C_1 + C_2$	3
$(\mathfrak{e}_{7(-25)}, \mathfrak{so}(10, 2) + \mathfrak{sl}(2, \mathbf{R}))$	BC_2	BC_2	1
$(\mathfrak{e}_{7(-5)}, \mathfrak{e}_{6(-14)} + \mathfrak{so}(2))$	BC_2	BC_2	1
$(\mathfrak{e}_{7(-25)}, \mathfrak{e}_{6(-26)} + \mathbf{R})$	C_3	A_2	8
$(\mathfrak{e}_{7(7)}, \mathfrak{e}_{6(2)} + \mathfrak{so}(2))$	C_3	C_3	1
$(\mathfrak{e}_{7(7)}, \mathfrak{so}^*(12) + \mathfrak{su}(2))$	F_4	F_4	1
$(\mathfrak{e}_{7(-5)}, \mathfrak{su}(6, 2))$	F_4	F_4	1
$(\mathfrak{e}_{7(-5)}, \mathfrak{e}_{6(2)} + \mathfrak{so}(2))$	BC_2	BC_2	1
$(\mathfrak{e}_{7(-25)}, \mathfrak{so}^*(12) + \mathfrak{su}(2))$	BC_2	BC_2	1
$(\mathfrak{e}_{7(-25)}, \mathfrak{su}(6, 2))$	C_3	C_3	1
$(\mathfrak{e}_{8(8)}, \mathfrak{so}^*(16))$	E_8	$A_1 + E_7$	120
$(\mathfrak{e}_{8(8)}, \mathfrak{e}_{7(7)} + \mathfrak{sl}(2, \mathbf{R}))$	F_4	$A_1 + C_3$	12
$(\mathfrak{e}_{8(-24)}, \mathfrak{so}^*(16))$	F_4	$A_1 + C_3$	12

$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h})$	Type of Δ	Type of Δ^a	Index
$(\mathfrak{e}_{8(8)}, \mathfrak{so}(8, 8))$	E_8	D_8	135
$(\mathfrak{e}_{8(-24)}, \mathfrak{e}_{7(-5)} + \mathfrak{su}(2))$	F_4	B_4	3
$(\mathfrak{e}_{8(-24)}, \mathfrak{so}(12, 4))$	F_4	F_4	1
$(\mathfrak{e}_{8(8)}, \mathfrak{e}_{7(-5)} + \mathfrak{su}(2))$	F_4	F_4	1
$(\mathfrak{e}_{8(-24)}, \mathfrak{e}_{7(-25)} + \mathfrak{sl}(2, \mathbf{R}))$	F_4	$A_1 + C_3$	12
$(\mathfrak{f}_{4(4)}, \mathfrak{sp}(3, \mathbf{R}) + \mathfrak{sl}(2, \mathbf{R}))$	F_4	$A_1 + C_3$	12
$(\mathfrak{f}_{4(4)}, \mathfrak{sp}(2, 1) + \mathfrak{su}(2))$	F_4	B_4	3
$(\mathfrak{f}_{4(4)}, \mathfrak{so}(5, 4))$	BC_1	BC_1	1
$(\mathfrak{f}_{4(-20)}, \mathfrak{sp}(2, 1) + \mathfrak{su}(2))$	BC_1	BC_1	1
$(\mathfrak{f}_{4(-20)}, \mathfrak{so}(8, 1))$	BC_1	C_1	1
$(\mathfrak{g}_{2(2)}, \mathfrak{sl}(2, \mathbf{R}) + \mathfrak{sl}(2, \mathbf{R}))$	G_2	$A_1 + A_1$	3
$(\mathfrak{g}_{2(2)}, \mathfrak{g}_{2(2)})$	G_2	$A_1 + A_1$	3
$(\mathfrak{g}_{2(2)}, \mathfrak{sl}(2, \mathbf{C}) + \mathfrak{sl}(2, \mathbf{C}))$	G_2	G_2	1
$(\mathfrak{g}_{2(2)} + \mathfrak{g}_{2(2)}, \mathfrak{g}_{2(2)})$	G_2	G_2	1
$(\mathfrak{f}_{4(4)}, \mathfrak{f}_{4(4)})$	F_4	$A_1 + C_3$	12
$(\mathfrak{f}_{4(4)}, \mathfrak{sp}(3, \mathbf{C}) + \mathfrak{sl}(2, \mathbf{C}))$	F_4	F_4	1
$(\mathfrak{f}_{4(4)} + \mathfrak{f}_{4(4)}, \mathfrak{f}_{4(4)})$	F_4	F_4	1
$(\mathfrak{f}_{4(-20)}, \mathfrak{f}_{4(-20)})$	F_4	B_4	3
$(\mathfrak{f}_{4(-20)} + \mathfrak{f}_{4(-20)}, \mathfrak{f}_{4(-20)})$	BC_1	BC_1	1
$(\mathfrak{f}_{4(-20)}, \mathfrak{so}(9, \mathbf{C}))$	BC_1	BC_1	1
$(\mathfrak{e}_{6(6)}, \mathfrak{e}_{6(6)})$	F_4	C_4	3
$(\mathfrak{e}_{6(6)} + \mathfrak{e}_{6(6)}, \mathfrak{e}_{6(6)})$	E_6	E_6	1
$(\mathfrak{e}_{6(6)}, \mathfrak{sp}(4, \mathbf{C}))$	E_6	E_6	1
$(\mathfrak{e}_{6(2)}, \mathfrak{e}_{6(2)})$	E_6	$A_1 + A_5$	36
$(\mathfrak{e}_{6(2)} + \mathfrak{e}_{6(2)}, \mathfrak{e}_{6(2)})$	F_4	F_4	1
$(\mathfrak{e}_{6(2)}, \mathfrak{sl}(6, \mathbf{C}) + \mathfrak{sl}(2, \mathbf{C}))$	F_4	F_4	1
$(\mathfrak{e}_{6(-14)}, \mathfrak{e}_{6(-14)})$	E_6	D_5	27
$(\mathfrak{e}_{6(-14)} + \mathfrak{e}_{6(-14)}, \mathfrak{e}_{6(-14)})$	BC_2	BC_2	1
$(\mathfrak{e}_{6(-14)}, \mathfrak{so}(10, \mathbf{C}) + \mathbf{C})$	BC_2	BC_2	1
$(\mathfrak{e}_{6(-26)}, \mathfrak{e}_{6(-26)})$	F_4	F_4	1
$(\mathfrak{e}_{6(-26)} + \mathfrak{e}_{6(-26)}, \mathfrak{e}_{6(-26)})$	A_2	A_2	1
$(\mathfrak{e}_{6(-26)}, \mathfrak{f}_{4(4)})$	A_2	A_2	1
$(\mathfrak{e}_{7(7)}, \mathfrak{e}_{7(7)})$	E_7	A_7	72
$(\mathfrak{e}_{7(7)} + \mathfrak{e}_{7(7)}, \mathfrak{e}_{7(7)})$	E_7	E_7	1
$(\mathfrak{e}_{7(7)}, \mathfrak{sl}(8, \mathbf{C}))$	E_7	E_7	1
$(\mathfrak{e}_{7(-5)}, \mathfrak{e}_{7(-5)})$	E_7	$A_1 + D_6$	63
$(\mathfrak{e}_{7(-5)} + \mathfrak{e}_{7(-5)}, \mathfrak{e}_{7(-5)})$	F_4	F_4	1
$(\mathfrak{e}_{7(-5)}, \mathfrak{so}(12, \mathbf{C}) + \mathfrak{sl}(2, \mathbf{C}))$	F_4	F_4	1
$(\mathfrak{e}_{7(-25)}, \mathfrak{e}_{7(-25)})$	E_7	E_6	56
$(\mathfrak{e}_{7(-25)} + \mathfrak{e}_{7(-25)}, \mathfrak{e}_{7(-25)})$	C_3	C_3	1
$(\mathfrak{e}_{7(-25)}, \mathfrak{e}_{6(6)} + \mathbf{C})$	C_3	C_3	1

表 5: 主双曲軌道の局所軌道型 : $(\mathfrak{g}, \mathfrak{h})$ が古典型の場合

$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h})$	主双曲軌道の局所軌道型	Remarks
$(\mathfrak{sl}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{sl}(n, \mathbf{R}))$	$\mathbf{R}^{[(n-1)/2]} + \mathfrak{so}(2)^{[n/2]}$	
$(\mathfrak{sl}(n, \mathbf{R})^2, \mathfrak{sl}(n, \mathbf{R}))$	$\mathbf{R}^{n-1}$	
$(\mathfrak{sl}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{so}(n, \mathbf{C}))$	$\{0\}$	
$(\mathfrak{sl}(2n, \mathbf{C}), \mathfrak{su}^*(2n))$	$\mathbf{R}^{n-1} + \mathfrak{so}(2)^n$	
$(\mathfrak{su}^*(2n)^2, \mathfrak{su}^*(2n))$	$\mathbf{R}^{n-1} + \mathfrak{sp}(1)^n$	
$(\mathfrak{sl}(2n, \mathbf{C}), \mathfrak{sp}(n, \mathbf{C}))$	$\mathfrak{sp}(1, \mathbf{C})^n$	
$(\mathfrak{sl}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{su}(p, n-p))$	$\mathfrak{so}(2)^{n-1}$	
$(\mathfrak{su}(p, n-p)^2, \mathfrak{su}(p, n-p))$	$\mathbf{R}^p + \mathfrak{so}(2)^p + \mathfrak{su}(n-2p)$	$n > 2p$
	$\mathbf{R}^p + \mathfrak{so}(2)^{p-1}$	$n = 2p$
$(\mathfrak{sl}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{sl}(p, \mathbf{C}) + \mathfrak{sl}(n-p, \mathbf{C}) + \mathbf{C})$	$\mathbf{C}^p + \mathfrak{sl}(n-2p, \mathbf{C})$	$n > 2p$
	$\mathbf{C}^{p-1}$	$n = 2p$
$(\mathfrak{so}(2n, \mathbf{C}), \mathfrak{so}^*(2n))$	$\mathfrak{so}(2)^n$	
$(\mathfrak{so}^*(2n)^2, \mathfrak{so}^*(2n))$	$\mathbf{R}^m + \mathfrak{su}(2)^m + \mathfrak{so}(2)$	$n = 2m + 1$
	$\mathbf{R}^m + \mathfrak{su}(2)^m$	$n = 2m$
$(\mathfrak{so}(2n, \mathbf{C}), \mathfrak{sl}(n, \mathbf{C}) + \mathbf{C})$	$\mathfrak{sl}(2, \mathbf{C})^m + \mathbf{C}$	$n = 2m + 1$
	$\mathfrak{sl}(2, \mathbf{C})^m$	$n = 2m$
$(\mathfrak{so}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{so}(p, n-p))$	$\mathfrak{so}(2)^m$	$n = 2m + 1$ $p = 2q$
	$\mathfrak{so}(2)^m + \mathbf{R}$	$n = 2m$ $p = 2q + 1$
	$\mathfrak{so}(2)^m$	$n = 2m$ $p = 2q$
$(\mathfrak{so}(p, n-p)^2, \mathfrak{so}(p, n-p))$	$\mathbf{R}^p + \mathfrak{so}(n-2p)$	
$(\mathfrak{so}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{so}(p, \mathbf{C}) + \mathfrak{so}(n-p, \mathbf{C}))$	$\mathfrak{so}(n-2p, \mathbf{C})$	
$(\mathfrak{sp}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{sp}(n, \mathbf{R}))$	$\mathfrak{so}(2)^n$	
$(\mathfrak{sp}(n, \mathbf{R})^2, \mathfrak{sp}(n, \mathbf{R}))$	$\mathbf{R}^n$	
$(\mathfrak{sp}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{sl}(n, \mathbf{C}) + \mathbf{C})$	$\{0\}$	
$(\mathfrak{sp}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{sp}(p, n-p))$	$\mathfrak{so}(2)^n$	
$(\mathfrak{sp}(p, n-p)^2, \mathfrak{sp}(p, n-p))$	$\mathbf{R}^p + \mathfrak{sp}(1)^p + \mathfrak{sp}(n-2p)$	
$(\mathfrak{sp}(n, \mathbf{C}), \mathfrak{sp}(p, \mathbf{C}) + \mathfrak{sp}(n-p, \mathbf{C}))$	$\mathfrak{sp}(1, \mathbf{C})^p + \mathfrak{sp}(n-2p, \mathbf{C})$	
$(\mathfrak{sl}(n, \mathbf{R}), \mathfrak{so}(p, n-p))$	$\{0\}$	
$(\mathfrak{su}(p, n-p), \mathfrak{so}(p, n-p))$	$\mathfrak{so}(n-2p)$	
$(\mathfrak{sl}(n, \mathbf{R}), \mathfrak{sl}(p, \mathbf{R}) + \mathfrak{sl}(n-p, \mathbf{R}) + \mathbf{R})$	$\mathbf{R}^p + \mathfrak{sl}(n-2p, \mathbf{R})$	$n > 2p$
	$\mathbf{R}^{p-1}$	$n = 2p$
$(\mathfrak{su}^*(2n), \mathfrak{sp}(p, n-p))$	$\mathfrak{sp}(1)^n$	
$(\mathfrak{su}(2p, 2(n-p)), \mathfrak{sp}(p, n-p))$	$\mathfrak{sl}(2, \mathbf{C})^p + \mathfrak{sp}(n-2p)$	
$(\mathfrak{su}^*(2n), \mathfrak{su}^*(2p) + \mathfrak{su}^*(2(n-p)) + \mathbf{R})$	$\mathbf{R}^p + \mathfrak{sp}(1)^p + \mathfrak{su}^*(2(n-2p))$	$n > 2p$
	$\mathbf{R}^{p-1} + \mathfrak{sp}(1)^p$	$n = 2p$
$(\mathfrak{sl}(2n, \mathbf{R}), \mathfrak{sp}(n, \mathbf{R}))$	$\mathfrak{sp}(1, \mathbf{R})^n$	
$(\mathfrak{su}^*(2n), \mathfrak{so}^*(2n))$	$\mathfrak{u}(1)^n$	
$(\mathfrak{su}(n, n), \mathfrak{so}^*(2n))$	$\{0\}$	
$(\mathfrak{sl}(2n, \mathbf{R}), \mathfrak{sl}(n, \mathbf{C}) + \mathfrak{so}(2))$	$\mathbf{R}^{n-1}$	
$(\mathfrak{su}^*(2n), \mathfrak{sl}(n, \mathbf{C}) + \mathfrak{so}(2))$	$\mathbf{R}^m + \mathfrak{su}(2)^m + \mathfrak{so}(2)$	$n = 2m + 1$
	$\mathbf{R}^{m-1} + \mathfrak{su}(2)^m$	$n = 2m$
$(\mathfrak{su}(n, n), \mathfrak{sp}(n, \mathbf{R}))$	$\mathfrak{sp}(1, \mathbf{C})^m + \mathfrak{sp}(1, \mathbf{R})$	$n = 2m + 1$
	$\mathfrak{sp}(1, \mathbf{C})^m$	$n = 2m$
$(\mathfrak{su}(n, n), \mathfrak{sl}(n, \mathbf{C}) + \mathbf{R})$	$\mathfrak{so}(2)^{n-1}$	
$(\mathfrak{so}^*(2n), \mathfrak{su}(p, n-p) + \mathfrak{so}(2))$	$\mathfrak{su}(2)^m + \mathfrak{so}(2)$	$n = 2m + 1$ $p = 2q$
	$\mathfrak{su}(2)^m + \mathfrak{so}(2)$	$n = 2(m+1)$ $p = 2q + 1$
	$\mathfrak{su}(2)^m$	$n = 2m$ $p = 2q$
$(\mathfrak{so}(2p, 2(n-p)), \mathfrak{su}(p, n-p) + \mathfrak{so}(2))$	$\mathfrak{su}(1, 1)^p + \mathfrak{u}(n-2p)$	
$(\mathfrak{so}^*(2n), \mathfrak{so}^*(2p) + \mathfrak{so}^*(2(n-p)))$	$\mathfrak{so}(2)^p + \mathfrak{so}^*(2(n-2p))$	
$(\mathfrak{so}(n, n), \mathfrak{so}(n, \mathbf{C}))$	$\{0\}$	
$(\mathfrak{so}^*(2n), \mathfrak{so}(n, \mathbf{C}))$	$\mathfrak{so}(2)^{[n/2]}$	
$(\mathfrak{so}(n, n), \mathfrak{sl}(n, \mathbf{R}) + \mathbf{R})$	$\mathbf{R} + \mathfrak{sl}(2, \mathbf{R})^m$	$n = 2m + 1$
	$\mathfrak{sl}(2, \mathbf{R})^m$	$n = 2m$
$(\mathfrak{so}^*(4n), \mathfrak{su}^*(2n) + \mathbf{R})$	$\mathfrak{sp}(1)^n$	
$(\mathfrak{sp}(n, \mathbf{R}), \mathfrak{su}(p, n-p) + \mathfrak{so}(2))$	$\{0\}$	
$(\mathfrak{sp}(p, n-p), \mathfrak{su}(p, n-p) + \mathfrak{so}(2))$	$\mathfrak{u}(1)^p + \mathfrak{u}(n-2p)$	
$(\mathfrak{sp}(n, \mathbf{R}), \mathfrak{sp}(p, \mathbf{R}) + \mathfrak{sp}(n-p, \mathbf{R}))$	$\mathfrak{sp}(1, \mathbf{R})^p + \mathfrak{sp}(n-2p, \mathbf{R})$	
$(\mathfrak{sp}(n, \mathbf{R}), \mathfrak{sl}(n, \mathbf{R}) + \mathbf{R})$	$\{0\}$	
$(\mathfrak{sp}(n, n), \mathfrak{sp}(n, \mathbf{C}))$	$\mathfrak{sp}(1)^n$	
$(\mathfrak{sp}(2n, \mathbf{R}), \mathfrak{sp}(n, \mathbf{C}))$	$\mathfrak{sp}(1, \mathbf{R})^n$	
$(\mathfrak{sp}(n, n), \mathfrak{su}^*(2n) + \mathbf{R})$	$\mathfrak{u}(1)^n$	
$(\mathfrak{su}(n, m), \mathfrak{su}(i, j) + \mathfrak{su}(n-i, m-j) + \mathfrak{so}(2))$	$\mathfrak{so}(2)^{n-1}$	$i+j = n = m$
	$\mathfrak{so}(2)^n + \mathfrak{su}(m-n)$	$n < i+j = m$
	$\mathfrak{so}(2)^{m+n-(i+j)} + \mathfrak{su}(i+j-n, i+j-m)$	$n \leq m < i+j$
	$\mathfrak{so}(2)^n + \mathfrak{su}(m-n)$	$n = i+j < m$
	$\mathfrak{so}(2)^{n+1} + \mathfrak{su}(i+j-n) + \mathfrak{su}(m-(i+j))$	$n < i+j < m$
$(\mathfrak{so}(n, m), \mathfrak{so}(i, j) + \mathfrak{so}(n-i, m-j))$	$\mathfrak{so}(2)^{i+j} + \mathfrak{su}(n-(i+j), m-(i+j))$	$i+j < n \leq m$
	$\{0\}$	$i+j = n = m$
	$\mathfrak{so}(m-n)$	$n < i+j = m$
	$\mathfrak{so}(i+j-n, i+j-m)$	$n \leq m < i+j$
	$\mathfrak{so}(m-n)$	$n = i+j < m$
$(\mathfrak{sp}(n, m), \mathfrak{sp}(i, j) + \mathfrak{sp}(n-i, m-j))$	$\mathfrak{so}(i+j-n) + \mathfrak{so}(m-(i+j))$	$n < i+j < m$
	$\mathfrak{so}(n-(i+j), m-(i+j))$	$i+j < n \leq m$
	$\mathfrak{sp}(1)^n$	$i+j = n = m$
	$\mathfrak{sp}(1)^n + \mathfrak{sp}(m-n)$	$n < i+j = m$
	$\mathfrak{sp}(1)^{m+n-(i+j)} + \mathfrak{sp}(i+j-n, i+j-m)$	$n \leq m < i+j$
$(\mathfrak{sp}(n, m), \mathfrak{sp}(i, j) + \mathfrak{sp}(n-i, m-j))$	$\mathfrak{sp}(1)^n + \mathfrak{sp}(m-n)$	$n = i+j < m$
	$\mathfrak{sp}(1)^n + \mathfrak{sp}(i+j-n) + \mathfrak{sp}(m-(i+j))$	$n < i+j < m$
	$\mathfrak{sp}(1)^{i+j} + \mathfrak{sp}(n-(i+j), m-(i+j))$	$i+j < n \leq m$

表 6: 主双曲軌道の局所軌道型 : $(\mathfrak{g}, \mathfrak{h})$ が例外型の場合

$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h})$	主双曲軌道の局所軌道型
$(\mathfrak{g}_{2(2)}^C, \mathfrak{g}_{2(2)})$	$\mathfrak{so}(2)^2$
$(\mathfrak{g}_{2(2)}^C, \mathfrak{sl}(2, C) + \mathfrak{sl}(2, C))$	$\{0\}$
$(\mathfrak{g}_{2(2)} + \mathfrak{g}_{2(2)}, \mathfrak{g}_{2(2)})$	R^2
$(\mathfrak{f}_{4(4)}^C, \mathfrak{f}_{4(4)})$	$\mathfrak{so}(2)^4$
$(\mathfrak{f}_{4(4)}^C, \mathfrak{sp}(3, C) + \mathfrak{sl}(2, C))$	$\{0\}$
$(\mathfrak{f}_{4(4)} + \mathfrak{f}_{4(4)}, \mathfrak{f}_{4(4)})$	R^4
$(\mathfrak{f}_{4(-20)}^C, \mathfrak{f}_{4(-20)})$	$\mathfrak{so}(2)^4$
$(\mathfrak{f}_{4(-20)} + \mathfrak{f}_{4(-20)}, \mathfrak{f}_{4(-20)})$	$R + \mathfrak{so}(7)$
$(\mathfrak{f}_{4(-20)}^C, \mathfrak{so}(9, C))$	$\mathfrak{so}(7, C)$
$(\mathfrak{e}_{6(6)}^C, \mathfrak{e}_{6(6)})$	$\mathfrak{so}(2)^4 + R^2$
$(\mathfrak{e}_{6(6)} + \mathfrak{e}_{6(6)}, \mathfrak{e}_{6(6)})$	R^6
$(\mathfrak{e}_{6(6)}^C, \mathfrak{sp}(4, C))$	$\{0\}$
$(\mathfrak{e}_{6(2)}^C, \mathfrak{e}_{6(2)})$	$\mathfrak{so}(2)^6$
$(\mathfrak{e}_{6(2)} + \mathfrak{e}_{6(2)}, \mathfrak{e}_{6(2)})$	$\mathfrak{so}(2)^2 + R^4$
$(\mathfrak{e}_{6(2)}^C, \mathfrak{sl}(6, C) + \mathfrak{sl}(2, C))$	C^2
$(\mathfrak{e}_{6(-14)}^C, \mathfrak{e}_{6(-14)})$	$\mathfrak{so}(2)^6$
$(\mathfrak{e}_{6(-14)} + \mathfrak{e}_{6(-14)}, \mathfrak{e}_{6(-14)})$	$\mathfrak{so}(2) + R^2 + \mathfrak{su}(4)$
$(\mathfrak{e}_{6(-14)}^C, \mathfrak{so}(10, C) + C)$	$\mathfrak{sl}(4, C) + C$
$(\mathfrak{e}_{6(-26)}^C, \mathfrak{e}_{6(-26)})$	$\mathfrak{so}(2)^4 + R^2$
$(\mathfrak{e}_{6(-26)} + \mathfrak{e}_{6(-26)}, \mathfrak{e}_{6(-26)})$	$R^2 + \mathfrak{so}(8)$
$(\mathfrak{e}_{6(-26)}^C, \mathfrak{f}_{4(4)}^C)$	$\mathfrak{so}(8, C)$
$(\mathfrak{e}_{7(7)}^C, \mathfrak{e}_{7(7)})$	$\mathfrak{so}(2)^7$
$(\mathfrak{e}_{7(7)} + \mathfrak{e}_{7(7)}, \mathfrak{e}_{7(7)})$	R^7
$(\mathfrak{e}_{7(7)}^C, \mathfrak{sl}(8, C))$	$\{0\}$
$(\mathfrak{e}_{7(-5)}^C, \mathfrak{e}_{7(-5)})$	$\mathfrak{so}(2)^7$
$(\mathfrak{e}_{7(-5)} + \mathfrak{e}_{7(-5)}, \mathfrak{e}_{7(-5)})$	$R^3 + \mathfrak{su}(2)^3$
$(\mathfrak{e}_{7(-5)}^C, \mathfrak{so}(12, C) + \mathfrak{sl}(2, C))$	$\mathfrak{sl}(2, C)^3$
$(\mathfrak{e}_{7(-25)}^C, \mathfrak{e}_{7(-25)})$	$\mathfrak{so}(2)^7$
$(\mathfrak{e}_{7(-25)} + \mathfrak{e}_{7(-25)}, \mathfrak{e}_{7(-25)})$	$R^3 + \mathfrak{so}(8)$
$(\mathfrak{e}_{7(-25)}^C, \mathfrak{e}_6^C + C)$	$\mathfrak{so}(8, C)$
$(\mathfrak{e}_{6(6)}, \mathfrak{sp}(4, R))$	$\{0\}$
$(\mathfrak{e}_{6(6)}, \mathfrak{sl}(6, R) + \mathfrak{sl}(2, R))$	R^2
$(\mathfrak{e}_{6(2)}, \mathfrak{sp}(4, R))$	$\{0\}$
$(\mathfrak{e}_{6(6)}, \mathfrak{sp}(2, 2))$	$\{0\}$
$(\mathfrak{e}_{6(6)}, \mathfrak{so}(5, 5) + R)$	$R + \mathfrak{sl}(4, R)$
$(\mathfrak{e}_{6(-14)}, \mathfrak{sp}(2, 2))$	$\mathfrak{so}(4)$
$(\mathfrak{e}_{6(2)}, \mathfrak{su}(3, 3) + \mathfrak{sl}(2, R))$	$\mathfrak{so}(2)^2$
$(\mathfrak{e}_{6(2)}, \mathfrak{su}(4, 2) + \mathfrak{su}(2))$	$\mathfrak{so}(2)^2$
$(\mathfrak{e}_{6(2)}, \mathfrak{so}(6, 4) + \mathfrak{so}(2))$	$\mathfrak{so}(2) + \mathfrak{su}(2, 2)$
$(\mathfrak{e}_{6(-14)}, \mathfrak{su}(4, 2) + \mathfrak{su}(2))$	$\mathfrak{so}(2)^2 + \mathfrak{su}(2)^2$
$(\mathfrak{e}_{6(-14)}, \mathfrak{so}^*(10) + \mathfrak{so}(2))$	$\mathfrak{su}(4)$
$(\mathfrak{e}_{6(-14)}, \mathfrak{su}(5, 1) + \mathfrak{sl}(2, R))$	$\mathfrak{so}(2)^2 + \mathfrak{su}(2)^2$

$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h})$	主双曲軌道の局所軌道型
$(\mathfrak{e}_{6(2)}, \mathfrak{so}^*(10) + \mathfrak{so}(2))$	$\mathfrak{so}(2) + \mathfrak{su}(2, 2)$
$(\mathfrak{e}_{6(-14)}, \mathfrak{so}(8, 2) + \mathfrak{so}(2))$	$\mathfrak{so}(2) + \mathfrak{su}(4)$
$(\mathfrak{e}_{6(-26)}, \mathfrak{f}_{4(-20)})$	$\mathfrak{so}(8)$
$(\mathfrak{e}_{6(-26)}, \mathfrak{so}(9, 1) + R)$	$R + \mathfrak{so}(7)$
$(\mathfrak{e}_{6(-14)}, \mathfrak{f}_{4(-20)})$	$\mathfrak{so}(7, 1)$
$(\mathfrak{e}_{6(6)}, \mathfrak{f}_{4(4)})$	$\mathfrak{so}(4, 4)$
$(\mathfrak{e}_{6(-26)}, \mathfrak{sp}(3, 1))$	$\mathfrak{so}(4)^2$
$(\mathfrak{e}_{6(6)}, \mathfrak{su}^*(6) + \mathfrak{su}(2))$	R^2
$(\mathfrak{e}_{6(2)}, \mathfrak{sp}(3, 1))$	$\{0\}$
$(\mathfrak{e}_{6(2)}, \mathfrak{f}_{4(4)})$	$\mathfrak{so}(5, 3)$
$(\mathfrak{e}_{6(-26)}, \mathfrak{su}^*(6) + \mathfrak{su}(2))$	$R + \mathfrak{so}(5) + \mathfrak{so}(3)$
$(\mathfrak{e}_{7(7)}, \mathfrak{sl}(8, R))$	$\{0\}$
$(\mathfrak{e}_{7(7)}, \mathfrak{su}(4, 4))$	$\{0\}$
$(\mathfrak{e}_{7(7)}, \mathfrak{so}(6, 6) + \mathfrak{sl}(2, R))$	$\mathfrak{sl}(2, R)^3$
$(\mathfrak{e}_{7(-5)}, \mathfrak{su}(4, 4))$	$\mathfrak{so}(2)^3$
$(\mathfrak{e}_{7(7)}, \mathfrak{su}^*(8))$	$\{0\}$
$(\mathfrak{e}_{7(7)}, \mathfrak{e}_{6(6)} + R)$	$\mathfrak{so}(4, 4)$
$(\mathfrak{e}_{7(-25)}, \mathfrak{su}^*(8))$	$\mathfrak{so}(4)^2$
$(\mathfrak{e}_{7(-5)}, \mathfrak{so}^*(12) + \mathfrak{sl}(2, R))$	$\mathfrak{su}(2)^3$
$(\mathfrak{e}_{7(-5)}, \mathfrak{so}(8, 4) + \mathfrak{su}(2))$	$\mathfrak{su}(2)^3$
$(\mathfrak{e}_{7(-25)}, \mathfrak{e}_{6(-14)} + \mathfrak{so}(2))$	$\mathfrak{so}(8)$
$(\mathfrak{e}_{7(-25)}, \mathfrak{so}(10, 2) + \mathfrak{sl}(2, R))$	$\mathfrak{sl}(2, R) + \mathfrak{so}(2) + \mathfrak{so}(6)$
$(\mathfrak{e}_{7(-5)}, \mathfrak{e}_{6(-14)} + \mathfrak{so}(2))$	$\mathfrak{so}(2) + \mathfrak{so}(2, 6)$
$(\mathfrak{e}_{7(-25)}, \mathfrak{e}_{6(-26)} + R)$	$\mathfrak{so}(8)$
$(\mathfrak{e}_{7(7)}, \mathfrak{e}_{6(2)} + \mathfrak{so}(2))$	$\mathfrak{so}(4, 4)$
$(\mathfrak{e}_{7(7)}, \mathfrak{so}^*(12) + \mathfrak{su}(2))$	$\mathfrak{sl}(2, R)^3$
$(\mathfrak{e}_{7(-5)}, \mathfrak{su}(6, 2))$	$\mathfrak{so}(2)^3$
$(\mathfrak{e}_{7(-5)}, \mathfrak{e}_{6(2)} + \mathfrak{so}(2))$	$\mathfrak{so}(2) + \mathfrak{so}(2, 6)$
$(\mathfrak{e}_{7(-25)}, \mathfrak{so}^*(12) + \mathfrak{su}(2))$	$\mathfrak{sl}(2, R) + \mathfrak{so}(2) + \mathfrak{so}(6)$
$(\mathfrak{e}_{7(-25)}, \mathfrak{su}(6, 2))$	$\mathfrak{so}(4)^2$
$(\mathfrak{e}_{8(8)}, \mathfrak{so}^*(16))$	$\{0\}$
$(\mathfrak{e}_{8(8)}, \mathfrak{e}_{7(7)} + \mathfrak{sl}(2, R))$	$\mathfrak{so}(4, 4)$
$(\mathfrak{e}_{8(-24)}, \mathfrak{so}^*(16))$	$\mathfrak{so}(4)^2$
$(\mathfrak{e}_{8(8)}, \mathfrak{so}(8, 8))$	$\{0\}$
$(\mathfrak{e}_{8(-24)}, \mathfrak{e}_{7(-5)} + \mathfrak{su}(2))$	$\mathfrak{so}(4, 4)$
$(\mathfrak{e}_{8(-24)}, \mathfrak{so}(12, 4))$	$\mathfrak{so}(4)^2$
$(\mathfrak{e}_{8(8)}, \mathfrak{e}_{7(-5)} + \mathfrak{su}(2))$	$\mathfrak{so}(8)$
$(\mathfrak{e}_{8(-24)}, \mathfrak{e}_{7(-25)} + \mathfrak{sl}(2, R))$	$\mathfrak{so}(8)$
$(\mathfrak{f}_{4(4)}, \mathfrak{sp}(3, R) + \mathfrak{sl}(2, R))$	$\{0\}$
$(\mathfrak{f}_{4(4)}, \mathfrak{sp}(2, 1) + \mathfrak{su}(2))$	$\{0\}$
$(\mathfrak{f}_{4(4)}, \mathfrak{so}(5, 4))$	$\mathfrak{so}(4, 3)$
$(\mathfrak{f}_{4(-20)}, \mathfrak{sp}(2, 1) + \mathfrak{su}(2))$	$\mathfrak{so}(4) + \mathfrak{so}(3)$
$(\mathfrak{f}_{4(-20)}, \mathfrak{so}(8, 1))$	$\mathfrak{so}(7)$
$(\mathfrak{g}_{2(2)}, \mathfrak{sl}(2, R) + \mathfrak{sl}(2, R))$	$\{0\}$

表 7: 局所軌道型 : $(\mathfrak{g}, \mathfrak{h})$ が古典型かつ $\mathcal{W}(\Delta)/\mathcal{W}(\Delta^a) = \{\text{id}\}$ の場合

(I) $\Delta = \Delta^a = A_r$, $\Psi = \{e_i - e_{i+1} \mid 1 \leq i \leq r\}$

$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{sl}(n, R) + \mathfrak{sl}(n, R), \mathfrak{sl}(n, R))$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_{\Theta}$	$R^k + \sum_{l=1}^{k+1} \mathfrak{sl}(i_l - i_{l-1}, R)$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < i_{k+1} = n$
$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{sl}(n, C), \mathfrak{so}(n, C))$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_{\Theta}$	$\sum_{l=1}^{k+1} \mathfrak{so}(i_l - i_{l-1}, C)$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < i_{k+1} = n$

$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{su}^*(2n) + \mathfrak{su}^*(2n), \mathfrak{su}^*(2n))$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_{\Theta}$	$R^k + \sum_{l=1}^{k+1} \mathfrak{su}^*(2(i_l - i_{l-1}))$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < i_{k+1} = n$
$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{sl}(2n, C), \mathfrak{sp}(n, C))$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_{\Theta}$	$\sum_{l=1}^{k+1} \mathfrak{sp}(i_l - i_{l-1}, C)$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < i_{k+1} = n$

(IV) $\Delta = \Delta^a = D_r$, $\Psi = \{e_i - e_{i+1} \mid 1 \leq i \leq r-1\} \cup \{e_{r-1} + e_r\}$

$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}}, e_{n-1} + e_n\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathbf{R}^k + \sum_{l=1}^k \mathfrak{sl}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{R})$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = n$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}}, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathbf{R}^k + \sum_{l=1}^k \mathfrak{sl}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{R}) + \mathfrak{so}(n - i_k, n - i_k)$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < n$

$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{so}(2n, \mathcal{C}), \mathfrak{so}(n, \mathcal{C}) + \mathfrak{so}(n, \mathcal{C}))$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_{n-1} + e_n\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{so}(i_l - i_{l-1}, \mathcal{C})$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = n$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{so}(i_l - i_{l-1}, \mathcal{C}) + \mathfrak{so}(n - i_k, \mathcal{C})^2$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < n$

(V) $\Delta = \Delta^a = (BC)_r$, $\Psi = \{e_i - e_{i+1} \mid 1 \leq i \leq r-1\} \cup \{e_r\}$

$(g, h) = (\mathfrak{su}(p, n - p) + \mathfrak{su}(p, n - p), \mathfrak{su}(p, n - p)) \ (n > 2p)$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_p\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathbf{R}^k + \mathfrak{so}(2)^k + \sum_{l=1}^k \mathfrak{sl}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{C})$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = p$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathbf{R}^k + \mathfrak{so}(2)^k + \sum_{l=1}^k \mathfrak{sl}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{C}) + \mathfrak{su}(n - 2p)$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < p$

$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{sl}(n, \mathcal{C}), \mathfrak{sl}(p, \mathcal{C}) + \mathfrak{sl}(n-p, \mathcal{C}) + \mathcal{C}) \ (n > 2p)$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_p\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathcal{C}^k + \sum_{l=1}^k \mathfrak{sl}(i_l - i_{l-1}, \mathcal{C}) + \mathfrak{sl}(n-2p, \mathcal{C})$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = p$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathcal{C}^k + \sum_{l=1}^k \mathfrak{sl}(i_l - i_{l-1}, \mathcal{C}) + \mathfrak{sl}(p - i_k, \mathcal{C}) + \mathcal{C}$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < p$

$(g, h) = (\mathfrak{so}^*(2(2n+1)) + \mathfrak{so}^*(2(2n+1)), \mathfrak{so}^*(2(2n+1)))$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_n\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathbf{R}^k + \mathfrak{so}(2) + \sum_{l=1}^k \mathfrak{su}^*(2(i_l - i_{l-1}))$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = n$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathbf{R}^k + \sum_{l=1}^k \mathfrak{su}^*(2(i_l - i_{l-1})) + \mathfrak{so}^*(2(2(n - i_k) + 1))$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < n$

$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{so}(2(2n+1)), \mathcal{C}), \mathfrak{sl}(2n+1, \mathcal{C}) + \mathcal{C})$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_n\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathcal{C} + \sum_{l=1}^k \mathfrak{sp}(i_l - i_{l-1}, \mathcal{C})$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = n$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{sp}(i_l - i_{l-1}, \mathcal{C}) + \mathfrak{sl}(2(n - i_k) + 1, \mathcal{C}) + \mathcal{C}$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < n$

$(g, h) = (\mathfrak{sp}(p, n-p) + \mathfrak{sp}(p, n-p), \mathfrak{sp}(p, n-p)) \ (n > 2p)$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_p\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathbf{R}^k + \sum_{l=1}^k \mathfrak{su}^*(2(i_l - i_{l-1})) + \mathfrak{sp}(n-2p)$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = p$

$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_p\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathbf{R}^k + \sum_{l=1}^k \mathfrak{su}^*(2(i_l - i_{l-1})) + \mathfrak{sp}(p-i_k, n-p-i_k)$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < p$

$(\mathbf{g}, \mathbf{h}) = (\mathbf{sp}(n, \mathbf{C}), \mathbf{sp}(p, \mathbf{C}) + \mathbf{sp}(n - p, \mathbf{C})) \ (n > 2p)$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, 2e_n\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathbf{sp}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{C}) + \mathbf{sp}(p - i_k, \mathbf{C}) + \mathbf{sp}(n - 2p, \mathbf{C})$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = p$
$\Theta(\subset \Psi)$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathbf{sp}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{C}) + \mathbf{sp}(p - i_k, \mathbf{C}) + \mathbf{sp}(n - p - i_k, \mathbf{C})$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < p$

$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_p\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{sp}(i_l - i_{l-1}, C) + \mathfrak{sp}(n - 2p)$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = p$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{sp}(i_l - i_{l-1}, C) + \mathfrak{sp}(p - i_k, n - p - i_k)$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < p$

$(\mathfrak{g}, \eta) = (\mathfrak{su}(2n), \mathfrak{su}(2p) + \mathfrak{su}(2(n-p)) + \mathbf{R})$ ($n > 2p$)	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_p\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathbf{R}^k + \sum_{l=1}^k \mathfrak{su}^*(2(i_l - i_{l-1})) + \mathfrak{su}^*(2(n - 2p))$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = p$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathbf{R}^k + \sum_{l=1}^k \mathfrak{su}^*(2(i_l - i_{l-1})) + \mathfrak{su}^*(2(p - i_k)) + \mathfrak{su}^*(2(n - p - i_k)) + \mathbf{R}$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < p$

$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{su}^*(2(2n+1)), \mathfrak{sl}(2n+1, \mathbb{C}) + \mathfrak{so}(2))$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_n\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathbf{R}^k + \mathfrak{so}(2) + \sum_{l=1}^k \mathfrak{su}^*(2(i_l - i_{l-1}))$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = n$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathbf{R}^k + \mathfrak{so}(2) + \sum_{l=1}^k \mathfrak{su}^*(2(i_l - i_{l-1})) + \mathfrak{sl}(2(n - i_k) + 1, \mathbb{C}) + \mathfrak{so}(2)$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < n$

$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{su}(2n+1, 2n+1), \mathfrak{sp}(2n+1, \mathbf{R}))$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_n\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{sp}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{C})$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = n$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{sp}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{C}) + \mathfrak{sp}(2(n - i_k) + 1, \mathbf{R})$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < n$

$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{so}(2p, 2(n-p)), \mathfrak{su}(p, n-p) + \mathfrak{so}(2)) (n > 2p)$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_p\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{sp}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{R})$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = p$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{sp}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{R}) + \mathfrak{su}(p - i_k, n - p - i_k) + \mathfrak{so}(2)$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < p$
$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{so}^*(2n), \mathfrak{so}^*(2p) + \mathfrak{so}^*(2(n-p))) (n > 2p)$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_p\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{so}^*(2(i_l - i_{l-1}))$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = p$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{so}^*(2(i_l - i_{l-1})) + \mathfrak{so}^*(2(p - i_k)) + \mathfrak{so}^*(2(n - p - i_k))$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < p$

$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{sp}(p, n-p), \mathfrak{su}(p, n-p) + \mathfrak{so}(2)) (n > 2p)$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_p\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathfrak{u}(n - 2p) + \sum_{l=1}^k \mathfrak{so}^*(2(i_l - i_{l-1}))$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = p$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{so}(2(i_l - i_{l-1})) + \mathfrak{su}(p - i_k, n - p - i_k) + \mathfrak{so}(2)$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < p$
$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{sp}(n, \mathbf{R}), \mathfrak{sp}(p, \mathbf{R}) + \mathfrak{sp}(n - p, \mathbf{R})) (n > 2p)$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_p\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{sp}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{R}) + \mathfrak{sp}(n - 2p, \mathbf{R})$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = p$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{sp}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{R}) + \mathfrak{sp}(p - i_k, \mathbf{R}) + \mathfrak{sp}(n - p - i_k, \mathbf{R})$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < p$

$$(VI) \Delta = (BC)_r, \Delta^a = B_r, \Psi = \{e_i - e_{i+1} \mid 1 \leq i \leq r-1\} \cup \{e_r\}$$

$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{sl}(2n+1, \mathbf{C}), \mathfrak{sl}(2n+1, \mathbf{R}))$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_n\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathbf{R}^k + \mathfrak{so}(2)^k + \sum_{l=1}^k \mathfrak{sl}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{C})$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = n$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathbf{R}^k + \mathfrak{so}(2)^k + \sum_{l=1}^k \mathfrak{sl}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{C}) + \mathfrak{sl}(2(n - i_k) + 1, \mathbf{R})$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < n$
$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{su}(p, n-p), \mathfrak{so}(p, n-p))$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_p\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{so}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{C}) + \mathfrak{so}(n - 2p)$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = p$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{so}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{C}) + \mathfrak{so}(p - i_k, n - p - i_k)$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < p$
$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{sl}(n, \mathbf{R}), \mathfrak{sl}(p, \mathbf{R}) + \mathfrak{sl}(n - p, \mathbf{R}) + \mathbf{R}) (n > 2p)$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_p\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathbf{R}^k + \sum_{l=1}^k \mathfrak{sl}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{R}) + \mathfrak{sl}(n - 2p, \mathbf{R})$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = p$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathbf{R}^k + \sum_{l=1}^k \mathfrak{sl}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{R}) + \mathfrak{sl}(p - i_k, \mathbf{R}) + \mathfrak{sl}(n - p - i_k, \mathbf{R}) + \mathbf{R}$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < p$

$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{so}^*(2(2n+1)), \mathfrak{so}(2n+1, \mathbf{C}))$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_n\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{so}^*(2(i_l - i_{l-1}))$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = n$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{so}^*(2(i_l - i_{l-1})) + \mathfrak{so}(2(n - i_k) + 1, \mathbf{C})$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < n$
$(\mathfrak{g}, \mathfrak{h}) = (\mathfrak{so}(2n+1, 2n+1), \mathfrak{sl}(2n+1, \mathbf{R}) + \mathbf{R})$	
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_{k-1}} - e_{i_{k-1}+1}, e_n\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\mathbf{R} + \sum_{l=1}^k \mathfrak{sp}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{R})$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k = n$
$\Theta(\subset \Psi)$	$\Psi \setminus \{e_{i_1} - e_{i_1+1}, \dots, e_{i_k} - e_{i_k+1}\}$
$\mathfrak{h}_\Theta$	$\sum_{l=1}^k \mathfrak{sp}(i_l - i_{l-1}, \mathbf{R}) + \mathfrak{sl}(2(n - i_k) + 1, \mathbf{R}) + \mathbf{R}$
Remarks	$0 = i_0 < i_1 < \dots < i_k < n$

今後の研究計画

(1) s 表現の半単純軌道の局所軌道型の構造の決定およびそれらを分類する方法の構築

双曲軌道や楕円軌道の場合での方法を半単純軌道の場合に拡張することを試みる。具体的には、半単純擬リーマン対称空間 G/H の Cartan 部分空間に関する制限ルート系 ([10], [8]) を用いて 2 主結果の (Step 1) から (Step 3) に相当するものについて記述を与えていくことを計画している。

(2) s 表現の軌道をモデルとした部分多様体幾何の展開

半単純軌道は擬リーマン部分多様体の構造を持つことから、リーマン幾何学の場合と同様擬リーマン幾何学においてもこれら軌道は幾何学的性質の良い部分多様体の例を与えている。例えば、Geatti-Gorodski は s 表現の正則元 (半単純元でその軌道の次元が半単純軌道の中で最も高いもの) を通る軌道が擬リーマンの場合での等径部分多様体になることを明らかにした ([5])。一方で、球面内の austere 部分多様体の具体例としてリーマン対称空間の s 表現を用いた方法が Ikawa-Sakai-Tasaki ([7]) によって与えられた。この方法を擬リーマン対称空間の s 表現の場合に拡張することを計画している。austere 部分多様体の概念は擬リーマンの場合でも拡張されており ([6])、擬リーマン対称空間の s 表現に対するある種の軌道がその例を与えることを示すことができた ([3])。よって、それらすべてを分類することを計画している。

参考文献

- [1] K. Baba, *Local orbit types of s -representations for exceptional semisimple symmetric spaces*, SUT J. Math. **44** (2008), 307–328.
- [2] K. Baba, *Local orbit types of the isotropy representations for semisimple pseudo-Riemannian symmetric spaces*, arxiv:1312.5053.
- [3] K. Baba, *On the geometry of the orbits of s -representations for semisimple pseudo-Riemannian symmetric spaces*, in preparation.
- [4] M. Berger, *Les espaces symétriques noncompacts*, Ann. Sci. École Norm. Sup. **74** (1957), 85–177.
- [5] L. Geatti and C. Gorodski, *Polar orthogonal representations of real reductive algebraic groups*, Journal of Algebra **320** (2008), 3036–3061.
- [6] Y. Dong, *On Indefinite Special Lagrangian Submanifolds in Indefinite Complex Euclidean spaces*, J. of Geom. and Physics **59** (2009), 710–726.
- [7] O. Ikawa, T. Sakai and H. Tasaki, *Weakly reflective submanifolds and austere submanifolds*, J. Math. Soc. Japan **61** (2009), 437–481.
- [8] T. Oshima and T. Matsuki, *Orbits on affine symmetric spaces under the action of the isotropy subgroups*, J. Math. Soc. Japan **32** (1980), 399–414.

- [9] T. Oshima and J. Sekiguchi, *The restricted root system of a semisimple symmetric pair*, Adv. Stud. Math. **4** (1984), 433–497.
- [10] T. Matsuki, *The orbits of affine symmetric spaces under the action of minimal parabolic subgroups*, J. Math. Soc. Japan **31** (1979), 331–357.
- [11] W. Rossmann, *The structure of semisimple symmetric spaces*, Canad. J. Math. **31** (1979), 157–180.
- [12] H. Tamaru, *The local orbit types of symmetric spaces under the actions of the isotropy subgroups*, Differential Geom. Appl. **11** (1999), 29–38.